

# リハビリテーション専門職の機器活用術 どんな機器を使っていますか？

「総合リハビリテーション」誌では、リハビリテーション部門における医療機器・計測機器などの選定、導入、そして継続的な活用に関する論文を広く募集します。

リハビリテーション医療機器は多岐にわたりますが、自施設の利用者特性に合った機器を選ぶことや、導入後も属人化せずにスタッフ全体で使いこなし、効果を最大限に引き出すことは容易ではありません。

読者の皆様も、機器の選定から運用の仕組みづくり、効果測定、そして診療報酬への目配りなど、さまざまな工夫やご苦労を経験されていることと思います。この機会に、機器の選定から活用までの一連のプロセスにおける皆様の貴重な取り組みをぜひご紹介ください。

## 募集欄 ▶ リハビリテーション専門職の機器活用術 —どんな機器を使っていますか？

**テーマ** ▶ 読者の皆様は、機器選定・導入・活用を成功させた実践例を募集します。以下の【記載していただきたい内容】の小項目を参考に、具体的な取り組みをまとめてください。1編に複数の内容が含まれていても結構です。表題はご自由に、キャッチーな題名をおつけください。

### 【記載していただきたい内容】

1. 導入の背景、所属施設の利用者の特徴など。
2. 選定までのプロセス（機器の概要、他の機器との比較検討、この機器を選んだ理由など）
3. 導入から実利用までのプロセスと工夫
  - ・設置場所、管理体制、使用方法レクチャーや研修の実施方法
  - ・カルテ記載方法、患者説明用資料作成など、継続的な活用を促すための仕組み化の工夫
  - ・（計測機器の場合）診療報酬や算定の仕組みを考慮した運用の工夫
4. 現在の機器の利用状況
5. 患者への効果（治療効果、満足度、理解度の向上など）
6. スタッフへの効果（業務の効率化、多職種連携への影響、モチベーション向上など）
7. 投稿される論文の内容に関する利益相反の有無を明示してください。

**本文文字数** ▶ 3,200～4,800 字程度

※図表は1点400字換算として全体の文字数に含めてください。

**応募方法** ▶ 以下の①～③を明記のうえ、「総合リハビリテーション」編集室まで E-mail にてお送りください。

①氏名/②所属/③連絡先（住所、電話番号、E-mail アドレス）

メールの表題は「公募論文 機器活用術 筆頭著者名」としてください。

**公募締切** ▶ 2026年10月末日

**投稿にあたって**

- ・「総合リハビリテーション」誌編集委員会による選考のうえで掲載いたします。
- ・掲載できない場合や、掲載のための修正をお願いする場合があります。
- ・採用された方には掲載誌と図書カードを差し上げます。

ご応募、  
お問い合わせ先

医学書院「総合リハビリテーション」編集室  
✉ [sogoriha@igaku-shoin.co.jp](mailto:sogoriha@igaku-shoin.co.jp)